

令和 2 年度事業報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 2 号

日本郵船健康保険組合

第1 事業の概要

【一般概況】

令和2年(2020年)の世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大、それに伴う行動制限や外出自粛の動きを受け、リーマン・ショックを上回る戦後最悪のマイナス成長となりました。早期に感染拡大を封じ込めた中国を除き、先進国・新興国いずれも軒並み前年割れの結果となりました。業種別にみると、その影響は明暗が分かれる形となり、感染拡大防止のため宿泊・外食や旅行、娯楽など対面サービスを伴う業種が低迷した一方で、巣ごもり需要を反映し、飲食料品小売りや通信サービス需要は相対的に底堅く推移しました。

先進国経済は総じて大幅なマイナス成長になりました。米国や欧州各国では新型コロナウイルス感染防止のために、春先にかけて厳格なロックダウンを実施し、経済活動が全面的に停止しました。家計や企業への資金繰り支援を柱とする巨額の財政支援により経済の底割れは防いだものの、その傷跡は深く、米国は史上最長となる128ヵ月の景気拡大期を終えました。欧米の緩和的な金融政策や、欧州での自動車購入支援策などから、先進国経済は4～6月期を底に回復しましたが、冬場の感染再拡大に伴う活動制限の再強化を受け、年末にかけて先進国経済の回復の足取りはやや停滞しました。

中国経済は、早期に感染拡大の封じ込めに成功し、4～6月期以降は急速に持ち直しました。医療用品やリモートワーク用PC等の特需による輸出押し上げ、インフラ投資、自動車販売促進策等の制作支援も回復を支えました。

その他のアジア経済は、感染拡大に伴う国内の行動制限に加え、外需の低迷やインバウンド旅行の激減が下押し要因になりました。特に、感染コントロールに苦慮したインドやフィリピン、旅行収入への依存度が高いシンガポール・タイ・マレーシア等で経済の落ち込み幅が深刻となりました。

令和2年(2020年)の日本経済は、リーマン・ショック直後に匹敵するマイナス成長となりました。米中間の関税合戦により世界的に貿易の伸びが鈍化したこと、2019年10月に消費税率が引き上げられたことを背景に、2020年初から日本経済には減速感が漂っていたが、そこに新型コロナウイルスの感染拡大が直撃する形となりました。

諸外国がロックダウンに陥る中、国内でも4月上旬に緊急事態宣言が出され、外出・出勤の抑制や飲食店等の営業自粛によって経済活動が急激に落ち込みました。4～6月期の実質GDPは、前期比年率で30%に迫る大幅なマイナスとなりました。7月下旬から開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックも翌年への延期を余儀なくされました。

こうした中、令和2年度の健保組合を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの感染拡大という更なる厳しさに直面することとなりました。健保連集計では、全1,387健康保険組合の95.9%にあたる1,330組合の予算状況を全組合ベースに引き伸ばして集計した令和3年度予算の経常収支差引額は5,098億円の大規模な赤字(H20年の高齢者医療制度創設以降予算ベースにて14年連続の赤字)となり、赤字組合数は全組合の77.9%を占める1,080組合となる見通しです。

赤字の主な要因は、保険料収入が対前年度比2,167億円(2.6%)の減少となったことに加え、拠出金が1,289億円(3.6%)の増加となったことによります。

保険給付費は対前年度比654億円(1.5%)の減少を見込み、保健事業費は前年度並みの4,409億円を計上しています。

なお、協会けんぽの平均保険料率 10%を超える健保組合数は、297 組合（回答組合の 22.3%）となっています。

このような環境下、当健保組合では、増加を続ける拠出金への対応を行うため、平成 29 年度より保険料率を 0.8%引き上げ 6.0%としました。また、医療費の適正化及び保険者機能強化の取組み並びに保健事業の改善を図り、①「データヘルス計画」の実施、②特定健診・特定保健指導の受診率向上へ向けた取組、③被扶養者の検認、④個人情報取扱い外部委託業者に対する「共同監査」への参加、⑤健康保険ガイドブックの作成・配布などを行いました。

【決算概況】

（令和 2 年度収入支出決算概要表 ご参照）

保険料収入は、主に被保険者数（年平均）の 10 名の増加（1,481 名 → 1,491 名）により、前年度比約 5.4 百万円（0.6%）増の 906 百万円となりました。前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等の納付金合計は前年の 346 百万円に比して約 8 百万円の負担減となる 338 百万円となり、これに法定給付費 292 百万円を加算した「義務的経費」は 630 百万円となりました。これは保険料収入の約 69.6%にあたる金額であり、その結果、経常収支差引額は 171 百万円の黒字となりました。

令和 2 年度における一般勘定収入支出決算は、収入総額 939,818 千円、支出総額 765,270 千円、収支差引額 174,548 千円の黒字となりました。

介護勘定収入支出決算は、収入総額 138,969 千円、支出総額 131,185 千円、収支差引額 7,784 千円の黒字となりました。

〔一般勘定〕

収入総額	939,818 千円	（内 経常収入	912,024 千円）
支出総額	765,270 千円	（内 経常支出	740,928 千円）
収支差引額	174,548 千円	（内 経常収支差引額	171,096 千円）

〔介護勘定〕

収入総額	138,969 千円
支出総額	131,185 千円
収支差引額	7,784 千円

一般勘定の令和2年度予算及び令和元年度決算との比較は以下の通り。

（別添 組合会資料G-1 ご参照）

（千円）

	令和2年度	令和2年度	増減		令和元年度	増減	
	決算	予算			決算		
収入	939,818	921,445	18,373	2.0%	938,191	1,627	0.2%
支出	765,270	921,445	▲ 156,175	-16.9%	815,309	▲ 50,039	-6.1%
収支差引額	174,548	0	174,548		122,882	51,666	42.0%

1. 適用の状況

1) 事業所数

事業主数 1 事業所数 2

2) 被保険者数・被扶養者数の状況

	男性	女性	合計	前年度比
年間平均被保険者数	1,179 人	312 人	1,491 人	+10 人
年度末被保険者数	1,176 人	307 人	1,483 人	+12 人
年度末被扶養者数	593 人	1,195 人	1,788 人	+36 人
扶 養 率			1.21 人	+0.02 人

3) 平均標準報酬月額(1人当り)

令和2年度決算	令和2年度予算	増減	令和元年度決算	増減
874,880 円	865,730 円	9,150 円 (1.1%)	871,140 円	3,740 円 (0.4%)

4) 保険料率は、60/1000（事業主 45/1000、被保険者 15/1000）で変わらず。

*一般保険料率は 58.37/1,000 から 58.44/1,000、調整保険料率は 1.63/1,000 から 1.56/1,000 に変更。

2. 収入支出状況

1) 収入の部

(1) 保険料

906,034 千円。前年度より 5,410 千円 (0.6%) の増となった。対予算(887,333 千円)比 18,701 千円 (2.1%) 増。

平均被保険者数：R01 年度：1,481 人→R02 年度：1,491 人 (10 人増)

平均標準報酬月額：R01 年度：871 千円→R02 年度：875 千円 (4 千円増)

(2) 国庫負担金収入

事務費に対する国庫補助金で、年間 201 千円、事務費の 0.5% に相当。

(3) 調整保険料

健保連が実施する共同事業のための拠出金に充てるもので、24,320 千円となった。前年度より 921 千円 (3.6%) 減。

(4) 繰入金

本年度は繰入未実施。

(5) 国庫補助金収入

特定健康診査・保健指導補助金での収入にて、589 千円となった。前年度比 27 千円の増。

(6) 財政調整事業交付金

高額医療費が発生した組合に対し交付されるもので、前年度より 2,551 千円減の 2,150 千円となった。

(7) 雑収入：「その他の施設利用料」及び「補助金等追加収入」が主。

前年度より 339 千円（4.9%）減の 6,524 千円となった。

2) 支出の部

(1) 事務所費

健保組合事務局の運営に関わる諸経費。前年度より3,330千円(8.4%)増の42,785千円となった。

	令和2年度決算	令和元年度決算	増減	
1. 棒給	23,662 千円	22,939 千円	723 千円	3.2%
2. 緒給	5,499 千円	4,732 千円	767 千円	16.2%
3. 需要費	13,622 千円	11,747 千円	1,875 千円	16.0%
4. 雑費	2 千円	37 千円	-35 千円	-94.6%
合計	42,785 千円	39,455 千円	3,330 千円	8.4%

(2) 保険給付費（P.9 第4 保険給付の概要 ご参照）

前年度（347,641 千円）より 37,549 千円（10.8%）減の総額 310,092 千円、対予算比 79,101 千円（20.3%）減となった。保険料収入に対する保険給付費の割合は 34.2%となる。

被保険者 1 人当りの保険給付費は、(H25) 255,677 円、(H26) 241,226 円、(H27) 241,583 円、(H28) 270,056 円、(H29) 219,233 円、(H30) 222,158 円、(R01) 234,734 円、(R02) 207,976 円となっている。

(3) 納付金

納付金の内訳は以下の通り。

	令和2年度決算	令和元年度決算	増減		平成30年度決算
前期高齢者納付金	13,170 千円	28,227 千円	-15,057 千円	-53.3%	192,213 千円
後期高齢者支援金	324,753 千円	317,665 千円	7,088 千円	2.2%	311,632 千円
退職者給付拠出金	11 千円	31 千円	-20 千円	-64.5%	2,841 千円
老人保健拠出金等	1 千円	1 千円	0 千円	0.0%	1 千円
合計	337,935 千円	345,924 千円	-7,989 千円	-2.3%	506,687 千円

* 納付金が保険料収入に占める割合は37.3%となる。

(4) 保健事業費

総額 49,224 千円で前年度より 6,731 千円（12.0%）の減となった。保険料収入に占める割合は 5.4%。被保険者 1 人当りの保健事業費は、(H25) 34,005 円、(H26) 36,807 円、(H27) 34,233 円、(H28) 35,381 円、(H29) 35,399 円、(H30) 37,563

円、(R01) 37,782 円、(R02) 33,014 円となっている。H25 年度より保健事業の適正化を図り大幅な事業の見直しを行った結果、同年度の保健事業費は大幅に削減された。その後は、一人当たり 33 千円～38 千円の範囲で推移している。

	令和2年度		増減		令和元年度		増減	
	決算	予算			決算			
特定健診事業費	6,074 千円	7,222 千円	-1,148 千円	-15.9%	7,296 千円	-1,222 千円	-16.7%	
特定保健指導事業費	2,264 千円	4,143 千円	-1,879 千円	-45.4%	2,653 千円	-389 千円	-14.7%	
保健指導宣伝費	4,477 千円	8,476 千円	-3,999 千円	-47.2%	4,209 千円	268 千円	6.4%	
疾病予防費	36,409 千円	45,235 千円	-8,826 千円	-19.5%	41,797 千円	-5,388 千円	-12.9%	
体育奨励費	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円		
契約保養所費	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円	0 千円		
合計	49,224 千円	65,076 千円	-15,852 千円	-24.4%	55,955 千円	-6,731 千円	-12.0%	

*詳細は P.11 第6 保健事業 ご参照

(5) 財政調整事業拠出金

収入項目における調整保険料に見合うもので、24,190 千円。前年度比 935 千円 (3.7%) 減となった。

3. 決算残金

[一般勘定]

令和2年度の収支決算残金は、174,546,238 円となった。

残金の処分については、別途積立金に 174,420,575 円を積立て、125,663 円を財政調整事業繰越金として、繰越すこととしたい。

[介護勘定]

令和2年度の収支決算残金は、7,784,454 円となった。

残金の処分については、準備金に 1,392,454 円を充当し、6,392,000 円を繰越金としたい。

*詳細は、P.13 第7 決算残金処分 ご参照。

第2 庶務の概要

1. 事務所

所在地	備考
東京都千代田区丸の内二丁目3番2号	主たる事業所：日本郵船株式会社
一同上	従たる事業所：日本郵船健康保険組合

2. 組合会

開催年月日	議決又は報告事項の件名	議決又は報告事項の概要	議員の出欠状況		議決又は報告の結果	
			出席	欠席	賛	否
令和2年 7月21日	第158回 (決議事項) 1. 令和元年度収入支出決算について 2. 令和元年度事業報告について 3. 理事長専決処分事項の報告及び承認について 4. 令和元年度収入支出決算残金処分について (報告事項) 1. 健康保険組合を取巻く現状と課題について 2. 令和元年度医療費分析について 3. 後発医薬品について	令和元年度収入支出決算について議決 令和元年度事業報告について議決 財産保管替: 2件、規約変更: 1件、 令和元年度収入支出決算残金処分について議決	20名	0名	20名 20名 20名 20名	0名 0名 0名 0名
令和3年 2月17日	第159回 (決議事項) 1. 令和3年度収入支出予算について 2. 令和3年度事業計画について 3. 令和3年度保険料率について 4. 理事長専決処分事項報告及び承認について (報告事項) 1. 健康保険組合を取巻く現状と課題について 2. 医療費分析について	令和3年度収入支出予算について議決 令和3年度事業計画について議決 令和3年度保険料率について議決 財産保管替: 7件につき承認 訴訟関係費用支払: 1件につき承認	20名	0名	20名 20名 20名 20名 20名	0名 0名 0名 0名 0名

3. 議員及び理事

(1) 令和3年3月31日現在の議員及び理事数 (名)

	議員			理事			任期
	定員	現員	欠員	定員	現員	欠員	
選定	10	10	0	3	3	0	自 令和元年12月26日 至 令和3年12月25日
互選	10	10	0	3	3	0	自 令和元年12月26日 至 令和3年12月25日
合計	20	20	0	6	6	0	

(2) 令和3年3月31日現在の議員及び理事の明細

☆令和元年12月16日に議員改選、令和2年3月27日に理事の補欠選挙を行い、以下の通り各議員を選出した。

(選定議員)

日 暮 豊
坂 本 光 正
梅 原 慎 史
市 原 康 寛
野 間 弘 之

勝 部 智
藤 田 啓 介
好 井 千 恵 子
菅 藤 仁
藤 野 智 子

(互選議員)

松 浦 祐 一
小 西 智 子
富 波 文 武
坂 本 圭 佑
小 林 豊

近 藤 誠
笹 栗 康 弘
乗 田 愛 子
松 尾 知 樹
神 崎 慧 大

(選定理事)

日 暮 豊
坂 本 光 正
梅 原 慎 史

(選定監事)

市 原 康 寛

(互選理事)

小 林 豊
乗 田 愛 子
神 崎 慧 大

(互選監事)

松 尾 知 樹

第3 事業主・事業所・被保険者の状況

種別		前年度3月末	本年度		本年度3月末
			増	減	
事業主数		1	0	0	1
事業所数		2	0	0	2
被保険者数	男	(14名) 1,163名	(6名) 133名	(10名) 120名	(10名) 1,176名
	女	(6名) 308名	(7名) 20名	(2名) 21名	(11名) 307名
	計	(20名) 1,471名	(13名) 153名	(12名) 141名	(21名) 1,483名
被扶養者数		1,752名	215名	179名	1,788名
介護保険第2号被保険者数		1,062名			1,088名
平均標準報酬月額	男	907,873円			912,738円
	女	727,527円			725,974円
	計	871,140円			874,880円

注 ()内は、任意継続被保険者再掲

第4 保険給付の概要

種別		法 定 給 付 費							
		総 額 単位:千円				被保険者一人当たり額 単位:円			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
被 保 険 者	療 養 給 付 費	140,975	154,839	120,830	-34,009	96,558	104,550	81,040	-23,510
	入院時食事療養費	315	305	118	-187	216	206	79	-127
	療 養 費	328	284	439	155	225	192	294	102
	訪問看護療養費	0	0	146	146	0	0	98	98
	移 送 費	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷病手当金	442	3,997	3,040	-957	303	2,699	2,039	-660
	埋 葬 諸 費	0	100	50	-50	0	68	34	-34
	出産育児一時金	7,580	4,200	2,908	-1,292	5,192	2,836	1,950	-886
出 産 手 当 金	0	165	157	-8	0	111	105	-6	
	合 計	149,640	163,890	127,688	-36,202	102,494	110,662	85,639	-25,023
扶 養 者	家 族 療 養 費	138,056	143,648	143,582	-66	94,559	96,994	96,299	-695
	家族訪問看護療養費	0	0	35	35	0	0	23	23
	第二家族療養費	774	923	963	40	530	623	646	23
	家族移送費	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族埋葬費	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族出産一時金	11,176	8,772	10,840	2,068	7,655	5,923	7,270	1,347
	合 計	150,006	153,343	155,420	2,077	102,744	103,540	104,239	699
	高 齢 者 療 養 給 付 費	1,106	1,322	629	-693	758	893	422	-471
	高 額 療 養 費	7,922	10,328	8,687	-1,641	5,426	6,974	5,826	-1,148
	合 計	308,674	328,883	292,424	-36,459	211,422	222,069	196,126	-25,943

種別		付 加 給 付 費							
		総 額 単位:千円				被保険者一人当たり額 単位:円			
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度比
被 保 険 者	一 部 負 担 還 元 金	6,986	9,173	6,351	-2,822	4,785	6,194	4,260	-1,934
	訪問看護療養費付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷病手当金付加金	49	2,617	775	-1,842	34	1,767	520	-1,247
	延長傷病手当金付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	埋 葬 料 付 加 金	0	100	50	-50	0	68	34	-34
	出産育児一時金付加金	800	650	350	-300	548	439	235	-204
	出 産 手 当 金 付 加 金	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	7,835	12,540	7,526	-5,014	5,367	8,468	5,048	-3,420
被 扶 養 者	家 族 療 養 付 加 金	6,385	5,228	7,068	1,840	4,373	3,530	4,740	1,210
	家族訪問看護療養付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族埋葬料付加金	0	0	0	0	0	0	0	0
	家族出産育児一時金付加金	1,200	950	1,200	250	822	641	805	164
	合 計	7,585	6,178	8,268	2,090	5,195	4,171	5,545	1,374
	合 算 高 額 療 養 費 付 加 金	257	40	1,874	1,834	176	27	1,257	1,230
	合 計	15,677	18,758	17,668	-1,090	10,738	12,667	11,850	-817
	保 険 給 付 費 費	324,351	347,641	310,092	-37,549	222,160	234,736	207,976	-26,760

第5 直営医療機関及び指定医療機関

1. 直営医療機関

名称	所在地	診療科名	診療取扱件数		
			被保険者	被扶養者	その他

2. 指定医療機関

名称	所在地	開設者名	診療科名	診療報酬に関する契約内容の概要
NYKグループ 健康管理センター	東京都千代田区 丸の内二丁目3番2号	日本郵船株式会社	内科	契約方式：点数単価方式 契約単価：1点単価7円 診療報酬点数表

第6 保健事業

1. 実施状況

種別	実施項目	決算額	予算額	増減	実施時期	事業内容の概要
特定健康診査 事業費	特 定 健 康 診 査	6,074 千円	7,222 千円	-1,148 千円	年間	疾病予防費/人間ドック費用より特定健診部分に移管
特定保健指導 事業費	特 定 保 健 指 導	2,264 千円	4,143 千円	-1,879 千円	年間	外部委託業者により実施
保 健 指 導 宣 伝 費	Online(HP)健康情報	679 千円	940 千円	-261 千円	毎月	WEBでの健康情報提供、HP保守など
	医療費通知 + WEB システム	966 千円	1,274 千円	-308 千円	毎月	医療費と給付金支給額を受診者に通知
	新 生 児 雑 誌	24 千円	206 千円	-182 千円	毎月	被保険者及び被扶養者の分娩者(第1子)に対し、新生児保健誌「赤ちゃん和妈妈」を配布
	電話による健康相談	325 千円	478 千円	-153 千円	随時	電話による健康相談
	心の相談ネットワーク	448 千円	528 千円	-80 千円	随時	電話及び面談によるメンタルヘルスに係る相談
	データヘルス計画関連 等	759 千円	2,360 千円	-1,601 千円	随時	データヘルス計画策定に係る事業及びICTを活用した保健事業等
	保 健 指 導	1,210 千円	2,000 千円	-790 千円	随時	指導・啓蒙活動(ガイドブック作成)等
小 計	66 千円	689 千円	-623 千円	随時	保健・広報会費、パンフレット配布等	
小 計	4,477 千円	8,475 千円	-3,998 千円			
疾 病 予 防 費	人間ドック(含むPET)	25,445 千円	28,999 千円	-3,554 千円	年間	被保険者及び被扶養者に対し年1回を限度に健保連契約及び組合契約ドックにて実施。年間実施者578名(昨年667名)
	婦 人 科 ド ッ ク	691 千円	816 千円	-125 千円	年間	年間受診者数35名(昨年34名)
	被 扶 養 者 健 診	9,003 千円	12,390 千円	-3,387 千円	年間	「けんぽ共同健診」に参加し、巡回型及び施設型にて被扶養者の健診を実施。年間実施者309名(昨年338名)
	胃 健 診	207 千円	720 千円	-513 千円	年間	胃の集団検診(35歳以上の被保険者。年間受診者数23名(昨年39名))
	歯 科 健 診	722 千円	1,040 千円	-318 千円	年間	被保険者に対し、本店内に於いて労衛健康管理協会のスタッフにより年1回実施。支店勤務者・出向者は歯科健診センター経由契約歯科医院にて実施。年間受診者数224名(昨年322名)
	インフルエンザ予防接種 補助	341 千円	320 千円	21 千円	年間	一人当たり1,000円補助。年間被補助者数 341名(昨年313名)
	禁煙サポート+禁煙外来 補助	0 千円	350 千円	-350 千円	年間	
そ の 他	0 千円	600 千円	-600 千円	年間		
小 計	36,409 千円	45,235 千円	-8,826 千円			
合計		49,224 千円	65,075 千円	-15,851 千円		

(別表)特定健診・特定保健指導の状況

	対象者数	受診者数	受診率(%)	積極的支援		動機付け支援		特定保健指導計	
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
被保険者	643 人	605 人	94.1%	64	10.6%	56	9.3%	120	19.8%
被扶養者	374 人	244 人	65.2%	3	1.2%	7	2.9%	10	4.1%
合計	1,017 人	849 人	83.5%	67	7.9%	63	7.4%	130	15.3%

特定保健指導終了予定者数(10月末)	人数	終了率(%)	人数	終了率(%)	人数	終了率(%)
		19	28.4%	44	69.8%	63

尚、国への報告(令和3年11月1日)までに特定保健指導終了者数は、積極的支援19名、動機付け支援44名、合計63名を見込む。(修了者の割合は48.5%、目標55%)

また、平成27年度より特定保健指導の対象者を35歳以上に拡大し、35～39歳までの特定保健指導利用者数は、積極的支援4名、動機づけ支援8名、合計12名である。

1) (第3期)特定健康診査等実施計画の初年度であった平成30年度は、受診率(90.6%)で目標値の90.0%をクリアしているが、当年度は新型コロナウイルス感染拡大による受診控え・キャンセル等により83.5%と目標値には到達しなかった。また、特定保健指導予定実施率は48.5%であり目標値(55%)に届いていない。

2) (第3期)特定健康診査等実施計画での国の実施目標は以下の通り。(被保険者+被扶養者)

第3期 (H30～R05)	実施計画目標値		
	保険者全体	単一健保	郵船健保
特定健診実施率	70%以上	90%以上	90%以上
特定保健指導実施率	45%以上	55%以上	55%以上

2. 固定施設の概要

該当物件なし

第7 決算残金処分

1. 一般勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	939,818,028 円	準備金	0 円
支出決算額	765,271,790 円	別途積立金	174,420,575 円
		繰越金	0 円
		財政調整事業繰越金	125,663 円
差引残高	174,546,238 円	合計	174,546,238 円

2. 介護勘定

決算状況		決算残金処分内訳	
収入決算額	138,969,382 円	準備金	1,392,454 円
支出決算額	131,184,928 円	繰越金	6,392,000 円
差引残高	7,784,454 円	合計	7,784,454 円

第8 財産の移動状況

1. 一般勘定

種類	前年度末現在		増 金額又は価格	減 金額又は価格	本年度末現在	
	数量	金額又は価格			数量	金額又は価格
準備金		106,402,372 円	1,105,000 円	1,105,000 円		106,402,372 円
別途積立金		847,043,415 円	174,420,575 円	0 円		1,021,463,990 円
退職積立金		0 円	0 円	0 円		0 円
その他	3	10,673,391 円	151,800 円	85,271 円	4	10,739,920 円
合計	3	964,119,178 円	175,677,375 円	1,190,271 円	4	1,138,606,282 円

2. 介護勘定

種類	前年度末現在		増 金額又は価格	減 金額又は価格	本年度末現在	
	数量	金額又は価格			数量	金額又は価格
準備金		17,556,766 円	1,392,454 円	0 円		18,949,220 円

第9 組合債

なし

第10 その他重要な事項

なし

以上のとおり報告致します。

令和3年7月20日

日本郵船健康保険組合

理事長 日 暮 豊

日本郵船健康保険組合財産目録

1. 一般勘定

令和3年3月31日現在

種	別	数量	金額又は価格	備考
準備金	金員	銀行預金	102,132,372	
		基金委託金	4,270,000	
		出資金	0	
		計	106,402,372	
	有価証券	国債証券	0	
		金融債券	0	
		計	0	
合計		106,402,372		
退職積立金	金員	銀行預金	0	
	合計		0	
積立金	金員	銀行預金	1,021,463,990	
		国債証券	0	
	有価証券	金融債券	0	
		計	0	
合計		1,021,463,990		
その他の財産	土地	1	10,560,000	
	建物		0	
	器具及び機械		0	
	その他	2	179,920	
	合計	3	10,739,920	
総計		3	1,138,606,282	

2. 介護勘定

種	別	数量	金額又は価格	備考
準備金	金員	銀行預金	18,949,220	
		郵便貯金	0	
		現金	0	
		計	18,949,220	
	有価証券	国債証券	0	
		金融債券	0	
		計	0	
合計			18,949,220	